

ギター

Guitar by Yōko ISONO

いその ようこ
磯野 陽子

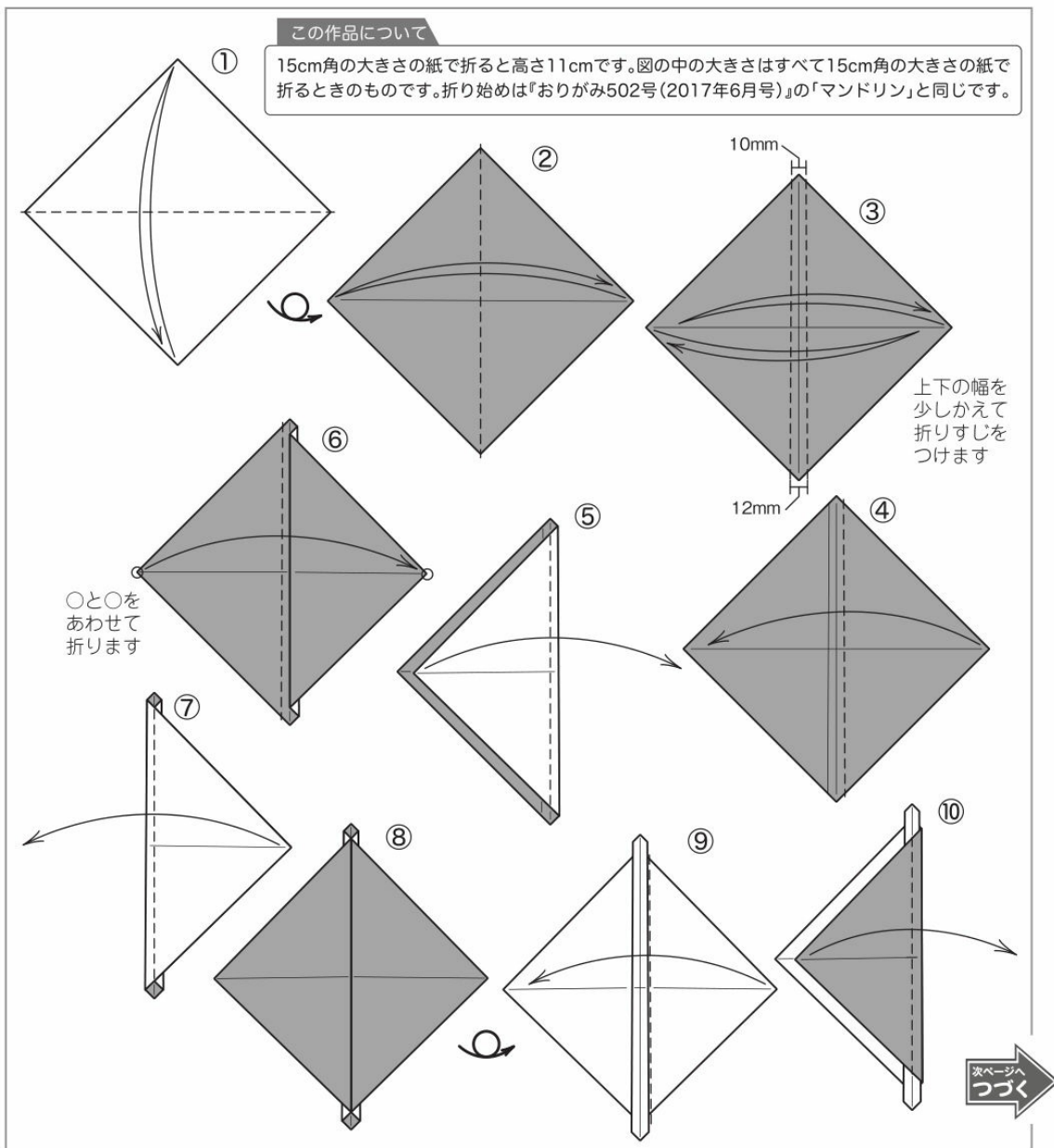
ネックの部分にしたい色を表にして折り始めます。左右対称を意識して折るようにします。形を整えることが難しいのですが、ネックの長さを少し短くして(⑩番)調整するといいでしょ。(作者)

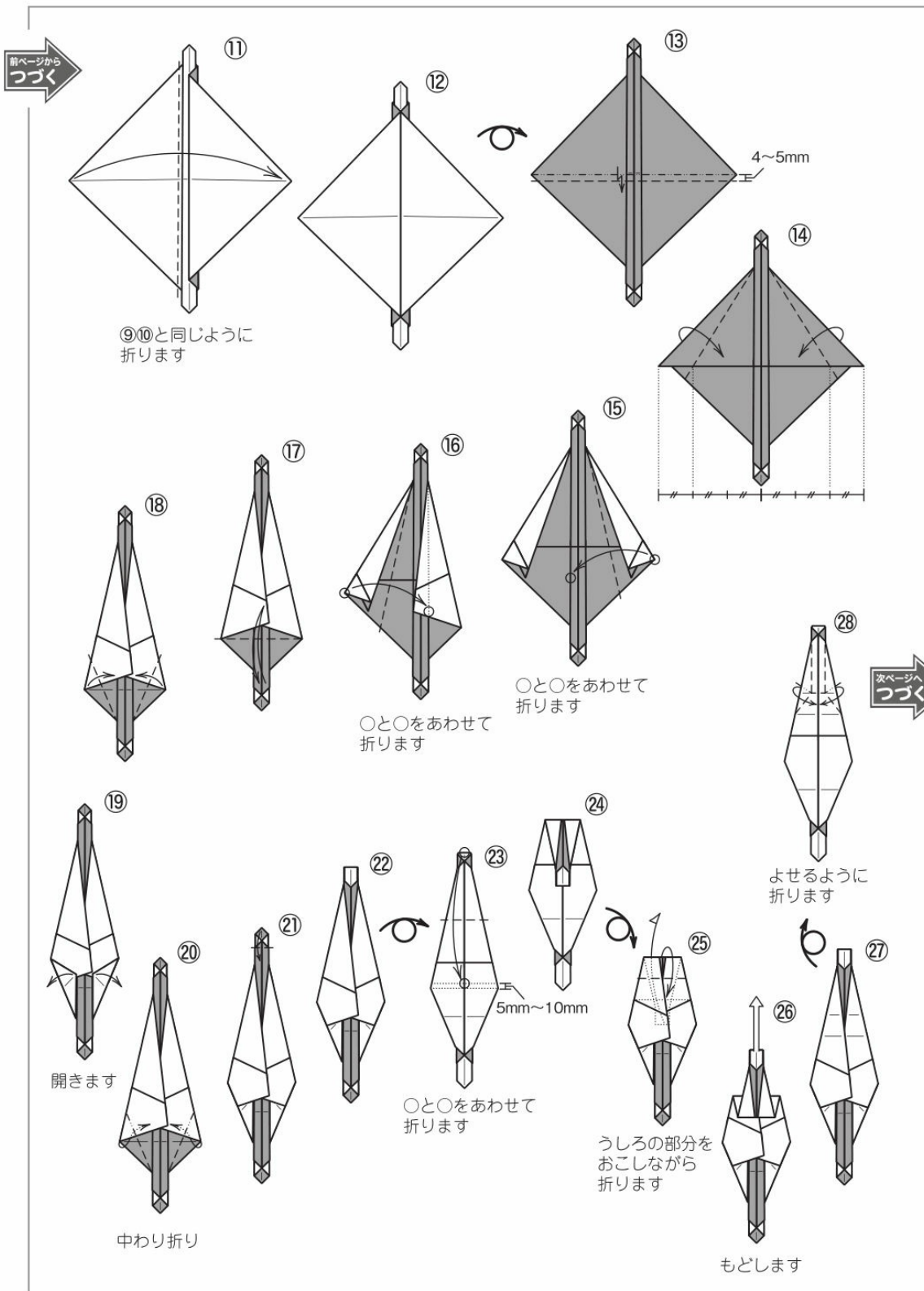
使用枚数…1枚/正方形

2017年2月11日 投稿

この作品について

15cm角の大きさの紙で折ると高さ11cmです。図中の大きさはすべて15cm角の大きさの紙で折るときのものです。折り始めは『おりがみ502号(2017年6月号)』の「マンドリン」と同じです。





前ページから つづく

29 もどして
ネックは少し前かがみのまま
30から折ります

30

31

32 ネックを押しながら
箱のように
立ち上げます

33 うちがわの部分を
上がるところまで
出します

34 谷折りの
折りすじをつけます

35

36 はんたいがわも
33と
同じように
折ります

37

38 (部分図)
37でたるみが
できるので
すでにある山折り線と
少しずらしたところに
山折り線をつけ直して
折りたたみ
直します

39 (部分図)
はんたいがわも
37と
同じように
折ります

40

41 引きよせる
ように
折ります
(山折り線は
根元からつけて
折ります)
ネックを
持ち
上げながら
下の部分を
出して
かさねます

42 (部分図)

43

44 たるんでいる
部分を
引きよせて
谷折り

45 (部分図)

46 開きます

47

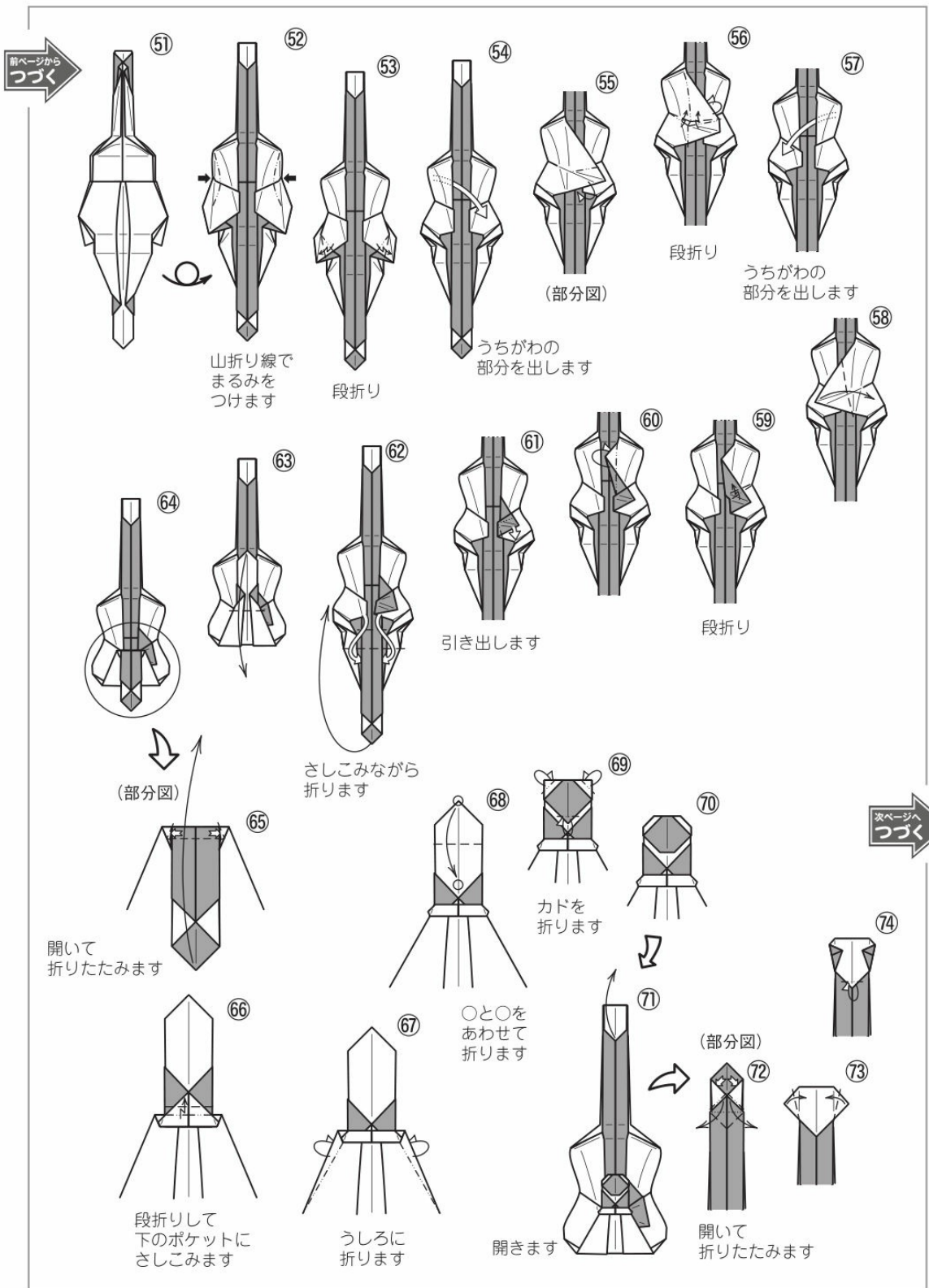
48

49 うしろに
よせるように
折ります

50 押しこむように
折ります

51 まるみを
のこしながら
■の部分
を押しこみます

次ページへ つづく



前ページから
つづく

次ページへ
つづく



ミニ知識

◇ギター…英語のギターは、古代ギリシアの琴(cithara)が語源とされています。撥弦楽器という指先、爪、撥などで弦を弾いて音を出す楽器の一つで、さまざまな種類があります。ギターはbody(胴)、そこから伸びるneck(棹)、ネックの最上部のheadの3つの部分からできています。弦は通常6本ですが、12本や4本のももあります。指またはピック(プラスチックなどでできた小片)で弦を弾きます。旋律と和音を同時に弾けるのが特徴で、16、17世紀ごろからヨーロッパで盛んに使われるようになりました。

◇三味線…日本の代表的な撥弦楽器の一つです。琉球(現在の沖縄県)で演奏されていた三線が室町時代の初めに大坂(現在の大阪府)に伝わって形を変えたものと考えられています。猫や犬の皮を張った胴に棹をつけて、絹でできた3本の弦を張り、イチョウの形の撥を使って弾いて音を出します。棹の最上部には海老尾と呼ばれる反った部分が付いています。一方、三線はニシキヘビの皮を胴に張り、指に義甲(水牛の角の先を用いた)

●ミニ知識参考図書:『絵でつづるやさしい暮らし歳時記』(日本文芸社)、『年中行事事典』(三省堂)、『暮らしの歳時記』(講談社)、『朝日新聞』(朝日新聞社)、『世界大百科

もの)という、特別な爪をつけて使います。なお、近年、人々に動物愛護の関心が高まり、猫などの動物の皮を用いることが難しくなっています。京都で伝承される柳川三味線の演奏家の林美恵子さんが伝統の楽器を絶やさないため、和紙で代用することに2018年以来試みているというニュースが2021年12月の新聞記事にありました。紙は美濃和紙で太鼓の皮を作った実績のある岐阜県内の業者で製造されたものです。和紙胴「響」と名付けられて、2022年2月には演奏のお披露目会も開催されました。

○邦楽の日…6月6日。東京都の伝統工芸品に指定されている「東京琴」や「東京三味線」を作っている職人たちが構成されている東京邦楽器商工業協同組合が制定しました。邦楽器とは和楽器のことで、三味線、琴、尺八などの楽器です。昔から、6歳の6月6日に、習いごとを始める上と達するといわれてきたことにあやかって制定されました。

事典』(平凡社)、『楽器の絵本ギター』(カワイ出版)、『楽器用語事典』(リットーミュージック)、『新ジュニア音楽辞典』(音楽之友社)